



## 中島りゅうじ 2023年6月からの議会活動報告

### 6月定例会 報告

6月9日(金)～6月29日(木)の21日間

慎重に審査した結果、上程された議案や同意案件等については全て賛成しました。

#### 学校教育の充実に向けた豊田市の取組

#### インクルーシブ教育推進の取組

**Q.質問** 特別支援教育の現状及び通級指導教室の課題はその課題に対して何かの対策は？

**A.答弁** ▶現状として、特別支援学級及び通級指導教室の対象となる児童生徒数が年々増加していることが挙げられる。

▶課題は通級による指導を初めて担当する教員が多いため、指導力の向上が必要なことである。

▶対策としては令和4年度より特別支援教育アドバイザーによる巡回指導訪問を実施し、指導・助言を行うことで、教員の力量向上を図っている。



インクルーシブ教育とは

インクルーシブ教育とは、人間の多様性の尊重等を強化し、障害者が精神的および身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能にするという目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学び仕組み。

**Q.質問** 国連からインクルーシブ教育に関してはまだまだ不十分であると改善勧告があり、改善に向けて取り組まなければならないと考えるが、今後、インクルーシブ教育推進に向けた取組は？

**A.答弁** ▶インクルーシブ教育を推進する上で、児童生徒一人一人が必要とする指導や支援を受けられ

るよう、通常の学級や特別支援学級、特別支援学校など、学びの場を選択できることが重要であると考え、市では、本人や保護者の意向を尊重して、就学先を決定している。

▶それぞれの学びの場の指導や支援を充実させるために、今後も教員への研修や学級運営補助指導員等の配置、合理的配慮の充実に努めていく。

中面へ続く

### きめ細かな教育推進の取組

**Q.質問** 小学1年生から3年生までは30人、中学2年生と3年生は35人という豊田市独自の学級編制による少人数学級を実施するなど、国や県の方針よりもきめ細かな教育の取組を実施しているが、その取組の現状と成果は？

**A.答弁** ▶ 令和5年度は少人数学級の対象となった小学校53クラスのうち13クラス、中学校25クラスのうち15クラスに市費准教員を配置している。それ以外の小学校にはサポートティーチャー、中学校には少人数対応非常勤講師を配置している。  
▶ 成果として、担任が一人一人に向き合う時間が増えることで、児童生徒への理解が深まり、寄り添った指導ができるようになった。

**Q.質問** 小学4年生から6年生、中学1年生を含め、全学年における少人数学級を推進するなど、さらなるきめ細かな教育に向けた取組を推進すべきだと考えるが、今後の方向性は？

**A.答弁** ▶ 学校の代表を委員としたきめ細かな教育検証委員会で成果や課題を整理し、人材確保の状況なども総合的に判断しながら、今後の方向性を見極めていく。



### 小・中学校給食の取組と給食費無料化推進

**Q.質問** 仮に給食費の無料化を実施した場合、試算は？ また、給食費の無料化による課題は？

**A.答弁**  
▶ 給食費を無料化した場合の試算は年間約16億円。  
▶ 課題は食材料費の財源確保及び、アレルギーなどにより弁当を持参する家庭への支援のあり方などがある。

**Q.質問** 給食費の無料化は有効な子ども・子育て支援策であり、少子化対策の一つでもあると考え、国の方針を待たずとも給食費の無料化を進めるべき。給食費の無料化についての考え方は？

**A.答弁** ▶ 給食費の無償化については、現在、国による検討が始まったため、全国調査の結果など、動向を注視していく。

### 中島りゅうじの要望・意見

インクルーシブ教育、きめ細かな教育、学校給食無償化推進はすべて重要な施策であり、学校教育充実のために欠かせない取組です。教育は本当に大切なもの。今後も子どもたちの健全な発達につながる学校教育の充実への取組を進めるよう要望しました。



## 9月定例会 報告

9月1日(金)～9月26日(火)の26日間

### 高校世代までの医療費完全無償化について

**Q.質問** 本条例改正の目的を達成するために、他の方策は検討されたか、それらよりこちらを選択した理由は？

**A.答弁** ▶ 改正の目的は、子どもの健全な育成と医療にかかる経済的負担の軽減により、不安の少ない子育て環境を整えること。  
▶ 現在、中学校卒業までの子どもを対象として、医療費自己負担分を全額無償化しているが、中学校の卒業とともに医療費負担が発生することによる受診控え等が生じうるといった課題に対応するため、高校生世代においても中学卒業までと同様に無償化することが適当であると判断した。

### 東広瀬こども園、若園こども園の園舎増築、定員拡大について



**Q.質問** 隠れ待機児童の実態把握とその対策を踏まえた上で定員数を定めたのか、どのような根拠で定員数を拡大するのか？

**A.答弁** ▶ 東広瀬こども園及び若園こども園各園の周辺地域における住宅開発等による保育ニーズの

慎重に審査した結果、上程された議案や決算承認案件等については全て賛成しました。



増加に対応するもの。  
▶ 定員数については、ここ最近の当該地域における年度途中の待機児童の発生状況や今後の住宅開発の見込み等から、児童の増加数を推計し算定した。  
▶ 東広瀬こども園では0～2歳児の乳児の定員について20人程度の増加が必要と判断し、定員を20人から41人に、また増加した乳児が継続して在園できるよう、3～5歳児の幼児の定員を90人から165人に増加する。  
▶ 若園こども園では乳児定員40人程度の増加が必要と判断し、定員を19人から65人に、また幼児の定員を151人から211人に増加する。

### 令和4年度豊田市一般会計決算について

**Q.質問** 若年者就労支援に関して、課題認識と次年度以降に向けた見直しの検討はどのようか？

**A.答弁** ▶ 課題については、若年者の就労継続や就職決定に繋がるよう、相談者それぞれの悩みや不安に寄り添ったカウンセリングの充実であると認識している。  
▶ このため、令和5年度は、カウンセリングの実施回数等の更なる増加や就労支援室で提供する職業適性診断システムの結果を踏まえた相談を推奨するなど、見直しを進めていく。

## 会派討論

### 工事請負契約の締結について (豊田市駅西口ペDESTリアンデッキDブロック改築工事)

賛成

関係者から市長に対して、振動、安全面、営業活動への配慮、現行計画にない整備など、工事に対して5項目にわたる要望書が提出されたとの情報もあり、地元不在、利害関係者不在のなかで設計が進み、工事が進められるのではないかと危惧しておりました。しかし、委員会では工事区域周辺の地権者等に対し、適切に対応される意思が確認できました。

また、豊田市駅周辺整備のバリアフリー化についても、意見交換やヒアリングの実施などで、本設計に活かされていることが確認できました。

今後は、地権者や各テナントの意見、対応策について、再度打合せを行い、必要と判断されれば、設計変更、改築工事も視野に入れ、適切に対応されることを期待し、賛成とします。

## 会派討論

### 高校世代までの医療費完全無償化について

賛成

対象者にとっても本当にそれが最善なのか、それを取り巻く周辺環境にとっても、弊害はないのか、その予算があれば、他に優先すべき施策はないのかとの観点で、議案の審査を行いました。

対象拡大に伴う年間必要額約4億円は、決して小さいものではありませんが、安心して子どもを育て

られる環境の向上、子育て支援策の都市間競争で負けれない現状など総合的に勘案し賛成すべきとの判断に至りました。無償化拡大により必要な受診の抑制を防ぐとともに、子どもたちが、自身の健康保持について学び、セルフケア能力を高めていく教育も必要との意見を申し上げ、賛成とします。



## 6月・9月定例会における主な議案等に対する各会派の賛否状況

	議案等の内容	会派等名					議決結果
		新しい風 中島議員	共産党	公明党	市民フォ	自民ク	
令和5年6月	豊田市博物館の開館に向けて名称や事業内容、開館時間、観覧料などを具体的に定める新規条例	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決
令和5年6月	市外利用者を対象とした豊田市公共施設における割増料金の導入(市内利用者の利用料金の2倍)	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	可決
令和5年6月	バリアフリー化及び耐震化に向けて豊田市駅西口ペDESTリアンデッキの一部を改築する工事契約	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	可決
令和5年9月	高校生世代までの通院医療費助成拡大(医療費完全無償化)	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	可決
令和5年9月	東広瀬こども園及び若園こども園の園舎増築(定員拡大)	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	可決
令和5年9月	カーボンニュートラルへの対応や子育て世帯への給付金などに関する令和4年度豊田市一般会計決算	賛成	反対	賛成	賛成	賛成	可決

※議案等の内容は正式な名称ではなく、分かりやすく表現しています。

※各会派の正式名称

**新しい風** 新しい風とよた

**共産党** 日本共産党豊田市議団(諸派)

**公明党** 公明党豊田市議団

**市民フォ** 豊田市議会市民フォーラム

**自民ク** 豊田市議会自民クラブ議員団



8月1日(火)~3日(木)

産業建設委員会行政視察  
広島県福山市・福岡県福岡市  
熊本県熊本市

7月25日(火)~27日(木)

障害者の自立と政治参加をすすめる  
ネットワーク名古屋・豊田大会  
名古屋城・豊田市福祉センターほか



10月24日(火)~26日(木)

議会活性化推進特別委員会行政視察  
神奈川県秦野市・東京都立川市・神奈川県茅ヶ崎市

11月14日(火)~16日(木)

豊田市議会会派  
新しい風とよた  
行政視察  
千葉県印西市・埼玉県  
熊谷市・東京都板橋区

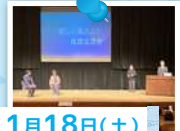
11月17日(金)

豊田市議会会派  
新しい風とよた街頭活動  
豊田市駅西口・T-FACE前



11月18日(土)

豊田市議会会派  
新しい風とよた市民交流会  
豊田市民文化会館



そのほか、地元の若園地区ふれあいまつり、若園小学校運動会、若園中学校体育祭、各種議員研修などに出席しました。

聞こえなくてもできる!  
**中島りゅうじ**  
日々活動中!



### 寄付を募集しています。

皆様から頂戴した貴重な浄財(後援会費等)は中島りゅうじの政治活動に大切に活用させていただきます。何卒、ご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

寄付をご希望の方は、年額1口 1,000円(1口以上)を下記口座へのお振込をお願い致します。

【振込先】ゆうちょ銀行 店名二〇八 (普通)0599893 「中島りゅうじ後援会」

寄付金として適正に処理させていただきます。寄付金は個人の方のみとなります。また外国人の方からはお受けできません。年間5万円を超える寄付については、住所・氏名・職業・金額・寄付した日付を記載させていただきます。

**中島りゅうじ 後援会事務所** 〒473-0924 豊田市花園町小泉82番地1

TEL 050-3605-1360  
(電話リレーサービスを通して電話できます)

FAX 0565-53-1499

LINE ID @yxy4744d

E-mail nakajimaryuji@outlook.com

H.P https://nakajima-ryuji.com/

SNSはコチラから▶



### プロフィール

### Profile

- ・1988年7月7日 豊田市生まれ
- ・生まれつき耳が聞こえない
- ・愛知県立岡崎聾学校
- ・乳幼児相談~高等部まで約16年間在籍
- ・愛知淑徳大学文学部教育学科卒業
- ・株式会社デンソー入社
- ・心が聴こえる市政の実現をめざし退社
- ・2019年~ 豊田市議会議員選挙当選
- ・2023年~ 豊田市議会議員選挙トップ当選

### 【資格】

- ・小学校教諭1種免許状
- ・特別支援学校教諭1種免許状
- ・有機溶剤作業主任者
- ・技能講習修了証
- ・QC検定3級
- 【家族】妻、娘
- 【趣味】旅行、映画鑑賞

